

「第20回 子育てフォーラム」

子どもたちからのSOS!～よりよい親子関係を築くために～



中高生のネット依存
93万人

15～60歳引きこもり
114万人

いじめ（認知のみ）
41万件

2019年6月22日（土）午後1時30分から、ミリカローデン那珂川（多目的ホール）にて「第20回子育てフォーラム」が開催されました。「子どもたちからのSOS!～よりよい親子関係を築くために～」をテーマに、「どうすれば子どもたちは幸せになれるのだろうか」、「子どもたちと、どう向き合っていくべきなのか」など、ご自身が学院長を務めるC&S音楽学院での体験をもとに語っていただきました。また、同校の卒業生でもある渕上未来さんは、学生時代困難を乗り越え、現在は福祉施設に勤務。「周囲の助けがあり、今の自分がある」と、魂の叫びを歌に込めて披露していただきました。



＜自分自身を認める力＞

現在、いじめ、不登校、引きこもり、スマホ依存等々、環境によって自信を失っている子どもたちが沢山存在しています。

困難のない人生はありません。親が子の問題を取り除いてやるという光景を、よく見かけますが、大切なのは、自らが困難を乗り越えていくこと。自分は周囲にとって大切な存在であると、自信をもつことです。

そのために大人は、子どもの自尊感情を高めるように、ありのままを認めていくことが大切です。

「梅は梅、桜は桜、桃は桃」人にはそれぞれ咲くべき時と場所がある

自分を大切に出来ない子どもは、他人を大切にすることは出来ません。自尊感情を働きかけることが教育の核です。一方的な押し付けでは、子どもは心を開いてくれません。決して、感情的になつてはいけません。否定するのではなく、肯定していくことが大切です。

九州鉄道記念館、関門人道トンネル育成部会研修

2019年7月23日（火）バス2台、42名で九州鉄道記念館に行きました。車中ではなぞなぞ・クイズや俳句作りなど、大いに盛り上がりとても楽しそうでした。2時間ほどで目的地に到着しました。蒸気機関車や気動車なども屋外に展示されており、子どもたちは目を輝かせワクワクしていました。

館内では、鉄道模型や特急車両のヘッドマークなどの展示物でいっぱいです。大人には懐かしく、子どもたちには将来の大きな夢を与えたのではないでしょうか。昼食後、地下60メートルにある関門国道人道トンネルへ移動。

子どもたちは九州と本州のスタンプラリー用紙を手に、山口県へと走り出しました。思わず「走ると危ないぞ～！」と声がでました。ほぼ中央には、福岡県、山口県の境界線があり、九州と本州を行ったり来たりして楽しんでました。

帰りには、子どもたちはちょっとくたびれた様子でしたが、行きの車中でつくった俳句の発表会があり、感心したり笑ったり楽しい時間を過ごし、皆無事到着。楽しい思い出とともに解散となりました。



笑いあり！涙あり！人形劇団「やじろべえ」公演



2019年9月22日（日）13:30より中央公民館にて、人形劇団「やじろべえ」公演を開催しました。

同劇団は、結成当初から年間1～2本の人形劇作品を作り続け、県内各地で人形劇公演を行っています。

しかけたっぷりでユニークな「大型仕掛け絵本」や、パネルシアター「ねこのおいしゃさん」。

最後は、ドキドキハラハラからお笑いへ、そしてジーンとする感情にかわっていく「ソメコとオニ」の人形劇公演。子どもから大人まで、楽しい時間を過ごすことができました。